

**一般企業向け
人材育成カリキュラム
ベーシック版**

- **管理・監督者養成シリーズ**
- ② **メンバーのやる気を高める**

JMI

株式会社 日本マネジメント協会（中部）

JAPAN MANAGEMENT INSTITUTE

〒464-0075 名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル4F

TEL 052-745-6010 FAX 052-732-0010

MAIL jmi.145@aioros.ocn.ne.jp URL <http://www.jmi-web.co.jp>

研修内容

時間	項目	詳細、得たい成果
1日間	開講 オリエンテーション 講師自己紹介 本研修の目的と進め方 研修における目標の設定	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修の目的と内容について理解する。 ● 研修の進め方は、グループディスカッションやロールプレイングを織り交ぜて進めることを理解する。 ● この研修を通して、何を得たいのか、何を期待しているのかを明文化する。
	1. やる気のある部下とやる気のない部下 【講義】	<ol style="list-style-type: none"> 1) やる気のある部下とやる気のない部下を比較した時に、そもそも根本的に何が違うのか？ 2) 部下本人のこと、部下本人ではなく部下を取り巻く環境的なこと、それぞれについて考える。 3) また自分自身が部下の立場として、やる気が高まる時とやる気が低下する時とでは、何が違うのかを考えてみる。
	2. 部下のやる気を高めるための心構え 【講義、グループ討議】	<ol style="list-style-type: none"> 1) やる気が高まらない部下はいない。 2) 直接的にやる気を高めようとしても、部下のやる気は高まらない。叱咤激励だけではやる気は高まらない。 3) 上司が出来ることは、部下のやる気が高まるような環境を作ることだけ、と心得る。
	3. 部下との信頼関係を築く 【講義、グループ討議】	<ol style="list-style-type: none"> 1) 部下のやる気が高まる環境の一つは、上司自身。上司が変われば部下のやる気も変わる。 2) 上司の大きな役割の一つは部下を感動させること。 3) 部下の存在価値を認めるメッセージを贈る(ほめる技術) 4) 部下の失敗を怒鳴っても部下のやる気は高まらない。徹底的に原因を追究し、二度と失敗しないように対策を打たせることに厳しさを示さなければならない。
	4. やる気を引き出すコミュニケーション 【講義、グループ討議】	<ol style="list-style-type: none"> 1) 貢献意欲を引き出すためには、リーダーのコミュニケーションが大きな要因になる。 2) 次のようなコミュニケーションを取ることで、貢献意欲を引き出すことを理解する。 (長所を踏まえて任せる、やるべきことを分解させる、メンバー一人ひとりの存在を尊重する、役に立っていることを自覚させる、成功要因を横展開させる、公平間を維持する)
	5. 研修の振り返り&今後の行動宣言	<ol style="list-style-type: none"> 1) 本日の研修を振り返り、今後どんなことに取り組んでいくのかを決める。 2) それを継続して取り組んでいける仕組みも考える。
	6. 講師講評	